

# 高齢の方に新型コロナウイルスワクチン接種券を送付します

2月22日現在の情報です

新型コロナウイルスワクチン(米ファイザー社製)は、2月14日に厚生労働省で承認され、医療従事者から順次接種が開始されています。接種の対象は16歳以上の方で、今後、国が定めた優先順位に従って、高齢の方、基礎疾患をお持ちの方などの順に接種が行われる予定です。

3月下旬ごろに、昭和32年4月1日以前に生まれた方(令和3年度中に65歳に達する方)で、堺市に住民票がある方に接種券(クーポン券)を送付します。市では、皆さんに安心して接種していただけるよう、計画的に準備を進めていますのでお知らせします。

## ワクチンの接種時期(想定)

ワクチンが4月から十分に供給された場合

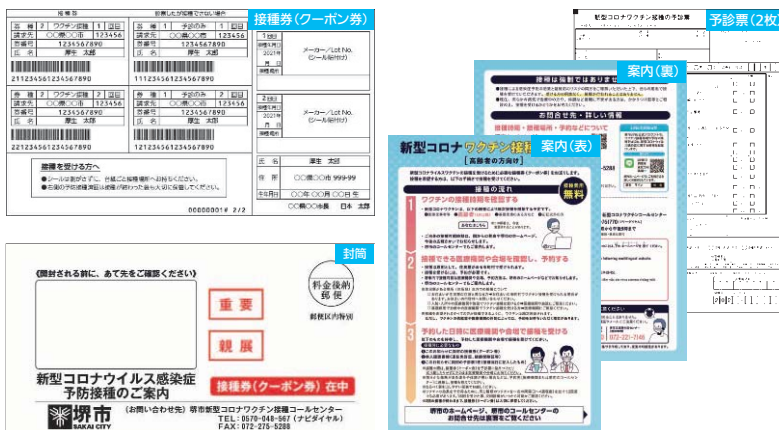
	2月	3月	4~5月	6~9月
医療従事者	2月中旬から			
高齢の方	3月下旬ごろ			
上記以外の方 基礎疾患のある方を優先	4月から本格供給から2カ月以内			
	本格供給から6カ月以内			

※国の通知(2月17日時点)に基づき作成しており、供給されるワクチンの量などによって、変更となる場合があります。  
※接種は高齢の方(高齢者施設従事者を含む)などから優先順位に従って実施される予定です。

## ワクチンの接種の流れ

- 接種券(クーポン券)が届いたら、接種時期を確認し、医療機関や市に接種の予約を行います。
- 接種券(クーポン券)と予診票(接種当日に記入)、本人確認書類(免許証、保険証など)を持って、予約日時に接種場所へお越しください。
- 接種は2回受ける必要があり、2回目の接種は1回目の接種から3週間以上あけて受けてください。
- 当日体調が悪い場合や熱がある場合は、接種を控えてください。
- 接種費用は無料です。

## 郵送するもの



※接種の際は、接種券(クーポン券)を予診票に貼り付けたり切り離したりせず、そのまま医療機関や会場にお持ちください。

## ワクチンの接種体制(予定)

接種方法は、個別接種と集団接種があります。個別接種では、かかりつけ医など身近な医療機関で接種できます。集団接種では、地域会場で平日昼の接種が困難な方も土・日曜日、祝日に接種できるなど、接種を受けやすい体制を整える予定です。ご都合に合わせた接種方法を選んでいただくことになります。

場所	個別接種		集団接種	
	診療所などの医療機関	病院などの医療機関	区ごとの地域会場	

接種時期や接種できる医療機関・会場、詳しい予約の方法は、決まり次第、市ホームページや広報さかい、堺市公式LINEアカウントなどでお知らせします。

堺市 コロナ ワクチン



市ホームページ



堺市公式LINEアカウント

**ワクチン接種は強制ではありません**  
本人の同意なく、接種が行われることはありません。病気で治療中の方など接種に不安がある場合は、かかりつけ医にご相談ください。

**堺市に住民票がない方が接種するには**  
接種は原則、住民票がある市町村で行うこととされています。やむを得ない事情で住民票所在地以外に長期間滞在している方は、接種を行う医療機関などのある市町村で事前の届け出が必要です。事前の届け出の方法は、市ホームページをご覧ください。次の方は、接種を受ける際に医師に申告するなどにより、市への届け出が省略できます

- 入院・入所者
- 基礎疾患を持つ方が主治医の下で接種する場合
- 災害による被害に遭われた方
- 市町村に届け出を行うことが困難な方

**堺市新型コロナワクチン接種コールセンター**  
☎0570-048-567 FAX275-5288 (ナビダイヤル)  
9:00~17:30(土・日曜日、祝日も開設)  
ナビダイヤルをご利用できない方は ☎275-5270をご利用ください。

コロナワクチンの制度全般に関する問い合わせ  
**厚生労働省 新型コロナワクチンコールセンター**  
☎0120-761770  
9:00~21:00(土・日曜日、祝日も開設)

## ⚠️ ワクチンに便乗した詐欺にご注意

行政機関などが、ワクチン接種のために費用負担を求めることはありません。「お金を振り込めば、優先接種できる」などの不審な電話やメールにご注意ください。

国民生活センター  
新型コロナワクチン詐欺消費者ホットライン

☎0120-797-188

警察相談専用電話

☎9110

消費生活センター(相談専用)

☎221-7146  
FAX221-2796